平成 30 年度 財政事情の公表

毎年６月と 12 月に市の財政事情を公表し、税金の使い道について皆さんにお伝えしています。今回は、平成 31 年３月末現在の一般会計と特別会計の予算執行状況をお知らせします。

問理財課 ☎(21) 0206

一般会計

平成30年度の最終予算は287億8927万円となっています(表①参照)。

歳入・歳出の執行率はそれぞれ80・3％、71・2％で、歳入における市の自主財源は市税など84億8702万円となり、収入済額の約37％に当たります。

取り組んだ主な事業

復旧・復興事業、被災者支援

平成30年7月豪雨などの災害からの一日も早い復旧に向け、農林・土木・公共施設の復旧工事や被災者支援などを行いました。

地域産業・地域資源を活かした活力あるまちづくり

○農産物集出荷設備等施設整備事業
○認定農業者等育成支援事業
○有害鳥獣被害防止対策事業
○新規就農総合対策事業
○地域特産作物生産団地育成事業
○アニメスタジオ整備事業
○若者定住促進住宅助成事業
○地域おこし協力隊運営事業

美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した共生のまちづくり

○防災ラジオ整備事業
○内水排除整備事業
○消防施設・設備整備事業
○岡山自動車道付加車線設置推進事業
○合併処理浄化槽設置整備事業
○道路新設改良事業
○インフラ老朽化対策（長寿命化）事業
○水道・簡易水道施設整備事業
○下水道整備事業
○地方バス路線維持支援事業
○乗合タクシー運行事業

心のつながりを大切に支えあい助けあう安心のまちづくり

○保育士確保対策事業
○放課後児童健全育成事業
○幼稚園施設整備事業
○こども園施設整備事業
○各種ガン検診事業
○健やか高齢者生きがい支援事業
○養護老人ホーム統合改築事業
○生活困窮者自立支援事業
○相談支援事業
○障害者日中一時支援事業

成羽こども園

地域文化と心豊かな人を育むまちづくり

○公衆無線LAN環境整備事業
○外国語教育推進事業
○遠距離通学事業
○特別支援教育推進事業
○学校給食センター施設整備事業
○方谷記念館整備事業
○旧吹屋小学校校舎保存修理事業
○スポーツ振興アドバイザー事業
○有漢スポーツパーク整備事業
○旧成羽高校体育館リニューアル事業

山田方谷記念館

市民と行政の協働と連携で自立するまちづくり

○町内会支援事業
○地域振興交付金事業
○国際教育交流事業
○ふるさと納税推進事業
○ふるさと応援基金活用事業
○成羽複合施設整備事業

特別会計

国民健康保険、介護保険、簡易水道、下水道など16の特別会計予算総額は、140億6644万円となりました。各会計の予算額、執行状況については表②のとおりです。

上水道・病院の企業会計の決算見込みについては表③のとおりです。

地方債の残高

平成30年度末における普通会計の地方債[*2]残高は330億7752万円で、前年度に比べ約13億4022万円の増額となりました。市民1人当たりに換算すると約103万円になりますが、元金や利息の償還を国が交付税などで補てんしてくれる有利な市債を借り入れているため、実質的な負担は1人当たり約31万円程度になります。

○一般会計　予算執行状況（表①）

歳入

項　目	予　算　額	収入済額	執行率
市税	38 億 9272 万円	38 億 8397 万円	99.8%
地方交付税	99 億 2220 万円	104 億 4193 万円	105.2%
国庫支出金	25 億 2821 万円	12 億 6903 万円	50.2%
県支出金	19 億 6891 万円	7 億 1097 万円	36.1%
繰入金	25 億 5363 万円	25 億 2733 万円	99.0%
諸収入	6 億 5080 万円	4 億 2048 万円	64.6%
市債	44 億 6084 万円	11 億 3474 万円	25.4%
その他	28 億 1196 万円	27 億 2754 万円	97.0%
合　計	287 億 8927 万円	231 億 1599 万円	80.3%

※市の会計年度は４月１日から翌年の３月末日までですが、３月末日までに確定した歳入・歳出の収入・支払いの整理期間が必要なため、５月末日までがその期間として設けられています。このため、３月末現在の執行率は予算額に対して約 71% となっています。

歳出

項　目	予　算　額	支出済額	執行率
総務費	39 億 1436 万円	33 億 6123 万円	85.9%
民生費	69 億 6865 万円	52 億 7188 万円	75.7%
衛生費	26 億 4501 万円	15 億 9785 万円	60.4%
農林水産業費	12 億 78 万円	10 億 2387 万円	85.3%
商工費	2 億 6629 万円	2 億 986 万円	78.8%
土木費	16 億 8694 万円	6 億 8783 万円	40.8%
消防費	7 億 8616 万円	7 億 2209 万円	91.8%
教育費	30 億 6795 万円	22 億 9868 万円	74.9%
災害復旧費	43 億 4560 万円	14 億 7457 万円	33.9%
公債費	36 億 6471 万円	36 億 2344 万円	98.9%
その他	2 億 4282 万円	2 億 2972 万円	94.6%
合　計	287 億 8927 万円	205 億 102 万円	71.2%

○特別会計　予算執行状況（表②）

会　計　名	予　算　額	歳　入		歳　出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険（事業勘定）	39 億 3055 万円	35 億 103 万円	89.1%	36 億 3700 万円	92.5%
国民健康保険（直診勘定）	7326 万円	1002 万円	13.7%	6342 万円	86.6%
へき地診療所	1754 万円	437 万円	24.9%	1471 万円	83.9%
後期高齢者医療	5 億 382 万円	4 億 9266 万円	97.8%	4 億 9428 万円	98.1%
介護保険（事業勘定）	49 億 629 万円	40 億 6139 万円	82.8%	44 億 4481 万円	90.6%
介護保険（サービス勘定）	6021 万円	292 万円	4.8%	5968 万円	99.1%
養護老人ホーム	9 億 9160 万円	1 億 4922 万円	15.0%	7 億 8123 万円	78.8%
特別養護老人ホーム	2 億 5819 万円	2 億 1577 万円	83.6%	2 億 4653 万円	95.5%
住宅新築資金等貸付事業	7311 万円	236 万円	3.2%	7265 万円	99.4%
畑地かんがい事業	2616 万円	2267 万円	86.6%	2419 万円	92.5%
簡易水道事業	12 億 9607 万円	4 億 4952 万円	34.7%	11 億 1364 万円	85.9%
下水道事業	19 億 347 万円	2 億 8377 万円	14.9%	10 億 5829 万円	55.6%
地域開発事業	1916 万円	1314 万円	68.6%	15 万円	0.8%
巨瀬財産区	178 万円	78 万円	43.9%	48 万円	26.9%
宇治財産区	489 万円	329 万円	67.3%	29 万円	6.0%
有漢財産区	34 万円	18 万円	53.0%	12 万円	35.2%
合　計	140 億 6644 万円	92 億 1309 万円	65.5%	120 億 1147 万円	85.4%

○企業会計　決算見込（表③）

水道事業	収益的収入	3 億 1548 万円	収益的支出	3 億 3288 万円
	資本的収入	1 億 3598 万円	資本的支出	1 億 7624 万円
病院事業	収益的収入	14 億 8593 万円	収益的支出	15 億 9039 万円
	資本的収入	3300 万円	資本的支出	1 億 1300 万円

基金の現在高

平成30年度末の基金[*3]現在高は普通会計で71億7065万円となっています。

(*1) 普通会計
市の会計区分は一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計と公営企業会計に分かれています。このうち、一般会計と公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といいます。

普通会計に区分される特別会計
へき地診療所、養護老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、畑地かんがい事業

(*2) 地方債
地方公共団体が事業を行うに当たって資金調達のために行う債務（借金）のことで、市債ともいいます。

(*3) 基金
特定の目的のために資金を積み立てた財産（預金）のこと。